



Anywhere but here / 2017 / 53.0 x 132.0 cm / チタニウム Titanium

  
YUKI-SIS

**柳田有希子 展 -Moments-**

Solo Exhibition by Yukiko Yanagida

2017.9.30(Sat) — 10.14 (sat)

日、月 休廊 Closed on Sunday, Monday

12:00 — 19:00

**YUKI-SIS**

東京都中央区日本橋本町 3-2-12 日本橋小楼 202      03-5542-1669

[info@yuki-sis.com](mailto:info@yuki-sis.com)   <http://yuki-sis.com>

3-2-12- # 202,Nihonbashi Honcho,Chuoh-ku,Tokyo

103-0023,JAPAN +81(0)3 5542 1669

YUKI-SIS では、2017年9月30日（土） - 10月14日（土）柳田有希子展を開催いたします。



Endless Waltz  
2017  
25.0×21.0cm  
チタニウム Titanium

1981年東京生まれの柳田有希子は、2005年多摩美術大学大学院彫刻専攻修了。その後も個展やグループ展の他、中之条ビエンナーレ、大黒屋現代アート展など、様々な方面で作品を発表し続けています。中でも、2013年のタグボートアートフェスでは、圧倒的な存在感で審査員特別賞をW受賞、続く2014年の横浜アートコンペティションではグランプリを、2016年のアートコンペティション Independent では準グランプリ受賞と、今後がもっとも期待される若手作家です。ニューヨークをはじめ、シアトル、ブリュッセルなど、海外でのアートフェアでもその存在感を発揮しています。

彫刻を専攻していた彼女が、立体作品と並行してここ数年制作しているのは、金属のチタンを使った作品です。チタン板に異なる電圧を与える事で、化学反応による様々な色を引き出すこの作品で、柳田は心象風景一手に入らないものをそこに留める一ことにトライしています。それは自然界における風景、突然現れては消える霧、水流、虹、言葉にできない思いなど、2度と同じ姿をとどめる事のない、その一瞬を作品として焼き付けたいという思いです。

記憶に作品を近づけ、定着させる行為。それは、観るものの隠れた記憶にそっと寄り添い、忘れていた感覚を呼び起こすようです。ぜひご覧くださいませ。



Untitled  
2017  
70.0×90.0cm  
チタニウム Titanium

## 【Artist Note】

### Moments

私の頭の中にある過去の記憶の多くは(殆どは)断片的なものです。

色まで覚えていることもあれば漠然と切り取ったワンシーンでしかないこともあります。

曖昧で確証のないそれらを思い出す時、波が干渉するかのように過去と今が渾然となり、その瞬間の欠片が集まっていくかのような感覚になります。

そうすると、それらは私にとって既に永遠なのだ気づいて、断片的なものに寄り添いたくなるのです。

柳田有希子



ただ、そこに在る / 2017 / 87.5×84.0cm / チタニウム Titanium